

北海道地すべり学会 平成 21 年第 3 回技術委員会の報告

平成 21 年第 3 回技術委員会を平成 22 年 4 月 2 日（金）14:30～17:00、松崎南 1 条ビルディング 2F 会議室にて開催した。委員会の参加は 21 名（委員 17 名、他 4 名）であった。活動内容について以下にまとめて示す。

1. 話題提供について

今回は、以下に示す 2 つの話題提供があった。

1) 『斜面の凍上被害と対策のガイドライン』

北海道三祐株式会社 佐々木 裕一 氏

2) 『数値地図でわかる地形の話』

(株) シン技術コンサル 渡邊 司 氏

1 項目は、寒冷地で問題となる凍上被害についての話題であり、斜面・法枠工・アンカー工における変状のメカニズムや、凍上対策のための調査・設計に関する提言についてご紹介いただいた。2 項目は、地貌図と呼ばれる数値地図についての話題であり「標高・傾斜・比標高」の地形 3 要素を組み合わせた地貌指数を利用することにより、通常の数値地図では認識しづらい微地形などを意図的に誇張して表現して、地形的特徴を視覚的にわかりやすくする事例についてご紹介いただいた。



写真-1 委員会状況

2. 今後の活動計画について

主に活動計画に関する議論がなされ、地すべりに関する調査技術・対策工法等に関する話題提供を行うとともに、以下の 3 つのテーマについて、調査・研究を行い、成果を報告することで一致した。

- ①地すべり調査・設計・対策技術に関するアンケート～集計・解析予定について
- ②地すべり技術に関する Q&A～HP の一般公開に向けた取り組みについて
- ③地すべり粘土に関する研究～目標出版物に関連する情報収集について

3. 委員会より参加者の募集

技術委員会は現在、有志 33 名で構成され、地すべりに関する調査・解析、設計・施工などの研究、討論を活発に行っております。技術委員会の活動に興味があり、委員としての参加を希望なされる方は、下記連絡先まで FAX 又は E-mail にてご一報ください。また、本委員会は毎年 3 回以上の実施を目標とし企画を行っております。委員会は委員以外の方でも参加は自由ですので、数多くの方のご参加をお待ちしております。

[北海道地すべり学会 技術委員会 事務局]

連絡先：株式会社シビテック 防災地質部 柴田 純

TEL 011-816-3004 FAX 011-816-2563

E-mail j.shibata@civitec.co.jp